

平成26年度 第1回 地域密着型サービスに関する会議 会議要旨

1 議 事

- ・ 報告
認知症対応型共同生活介護の増床について
- ・ 議 事
認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護(併設型)の再公募の検討について

2 開催日時

平成26年5月1日(木) 18:30~20:00

3 開催場所

本庁舎8階 82会議室

4 出席者名

構成員 中野代表、中村副代表、財津構成員、丸林構成員
事務局 介護保険・健康づくり担当部長、介護保険課長、介護サービス担当課長、
ほか5名

5 会議の非公開理由

会は、不開示情報(北九州市情報公開条例第7条)に該当する事項について意見交換するため、非公開とする。

6 会議の内容

議事 認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護(併設型)の再公募の検討について

(1) 事務局説明

- ・ 今回の公募は募集1件に対し、4件の応募があり、基本項目の審査結果はいずれも「適」。
- ・ 公募の選定ルール、応募法人の提案概要及び事業者ヒアリングの結果について説明。

(2) 応募法人の提案の評価に対する会議での主な意見

【選定された法人に対する意見】

- ・ 各評価項目が一般的な説明にとどまらず、当該法人が若松区で運営する介護老人福祉施設での運営実績を踏まえた具体的な取組みが提案されている。
また、事業予定地の地域住民をはじめ、地域の民間事業者などとの協議等を十分に行ったうえで、地域の意見・要望等を踏まえた具体的な提案内容となっている。
- ・ 「地域住民への生活支援」では、様々な介護予防教室の開催や複数の地域高齢者への生活支援のほか、地域の高齢者のみの世帯・独居高齢者の安否確認を行うため

の方策、既存施設の実績を踏まえた訪問販売会の開催など、数多くの取組みが具体的に提案されており、評価できる。

- ・ 「施設面での特徴」では、既存施設の安全面を十分検討した上で、環境、コストに配慮した既存建物のリノベーションを行うことに加え、コスト削減分を利用者に還元することが明確に示されており、評価できる。

【選定に至らなかった法人に対する意見】

- ・ 各評価項目において、一定の評価ができる内容となっている。（全法人が基準点（60点）を越える結果となった。）
- ・ 「地域住民への生活支援」では、高齢者買物送迎バスへの協力といった地域住民の要望を踏まえた具体的な取組みなどが提案されており、評価できる。
- ・ 「環境への配慮」では、ジオパワーシステム、太陽光発電システム、風レンズ風車の設置など複数の省エネルギー等の取組みが具体的に提案されており、評価できる。

（3） 検討の結果

各法人から提出された提案書等の内容について意見交換を行った結果、社会福祉法人希耀會について選定に適しているとして、付帯意見を含めた会議意見を取りまとめ、会議を終了した。